



公益社団法人 日本技術士会
長野県支部

2025年度年次大会資料

- ・長野県支部会員・協賛団体
- ・長野県支部組織図
- ・2024年度事業報告（各委員会）
- ・2024年度一般会計決算
- ・2025年度事業計画案（各委員会）
- ・2025年度一般会計予算案

日 時 2025年7月5日（土）

場 所 ホテルモンターニュ松本

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部

【会員】

2025年3月31日現在

NO	技術部門	会員数	
		正会員	準会員
1	機械	23	9
2	船舶・海洋		
3	航空・宇宙		
4	電気電子	21	7
5	化学	5	2
6	繊維	2	1
7	金属	8	2
8	資源工学		
9	建設	128	23
10	上下水道	25	5
11	衛生工学	4	
12	農業	8	5
13	森林	14	1
14	水産		
15	経営工学	5	3
16	情報工学	3	5
17	応用理学	16	3
18	生物工学	2	2
19	環境	13	8
20	原子力・放射線		
21	総合技術監理	67	1
部門別の合計数		344	77
会員数		238	53

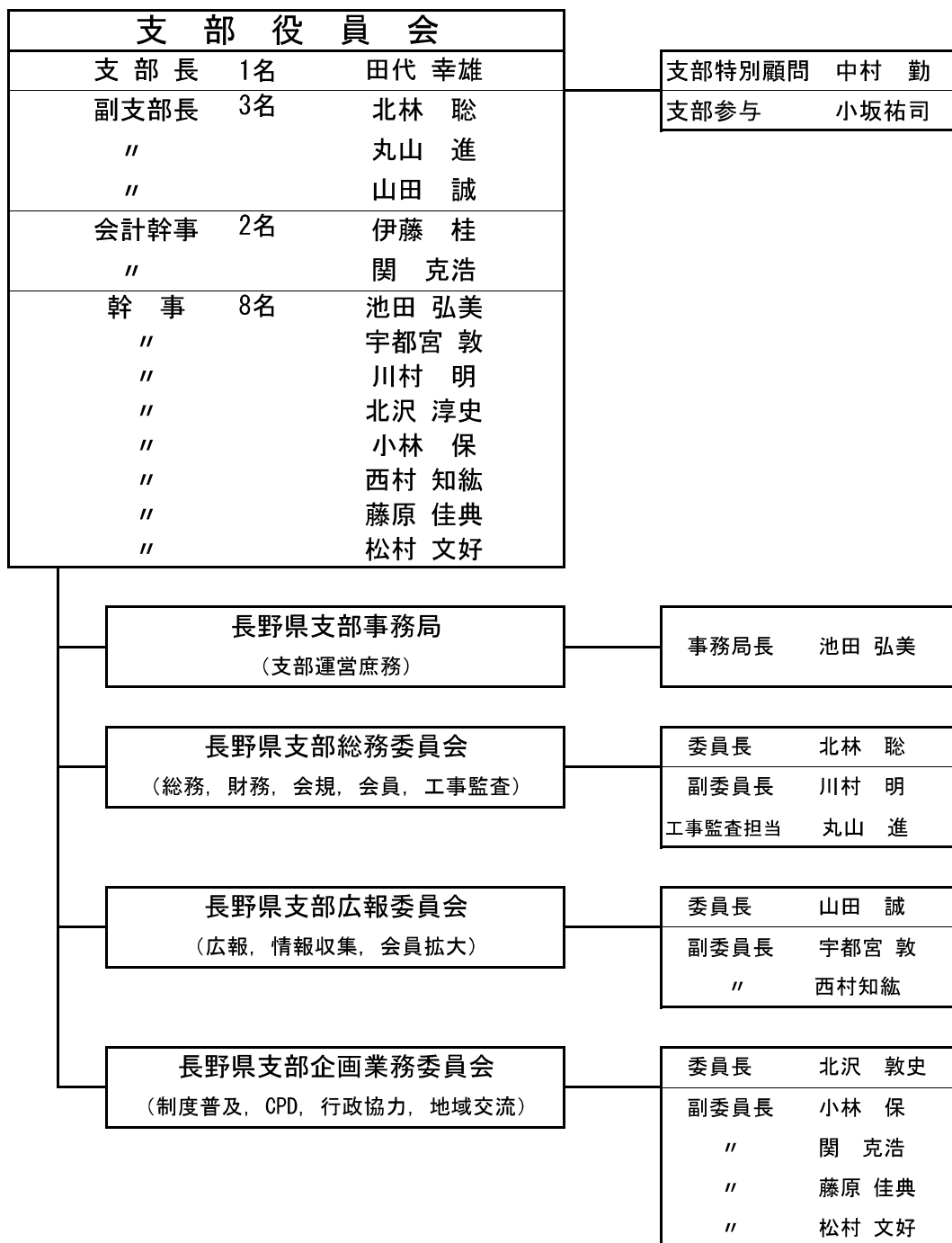
注1：複数部門の登録者・合格者等がおられます。

注2：準会員は、技術士第一次試験合格者、日本技術者教育認定機構（JABEE）認定課程修了者及び技術士第二次試験合格者で技術士又は当該技術部門未登録の方です。

【協賛団体】

長野技研コンサルタント株式会社
株式会社アンドー
株式会社みすず総合コンサルタント
日本無線株式会社技術士会

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 組織図



地区担当 【東信】3名 ○小林・関・藤原 【南信】4名 ○北林・川村・北沢・松村
 【中信】4名 ○山田・池田・伊藤・西村 【北信】3名 ○丸山・宇都宮・田代

本部部会担当 【電気電子部会】 2名 藤原・山田 【建設部会（防災担当）】3名 北沢・関・松村
 【機械部会】 1名 西村 【金属部会】 1名 川村
 【上下水道部会】 2名 田代・丸山・池田

2025 年 7 月 5 日

総務委員会 2024（令和 6）年度 事業報告

1. 活動概要

長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案、事業実施・運営に関する総括及び各委員会活動の支援を行った。

また、会計幹事・事務局・各委員会と協力して、収入支出等の資産の管理、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催、業務事務処理、技術士社会貢献業務（一部）、予算案の作成等を担当した。

2. 活動内容

① 支部運営に関わる規程類の制定、管理関係

- ・長野県支部の CPD 参加票、受講証明書の扱いの変更

② 支部役員会の開催

長野県支部の事業活動及び運営に関わる事項について審議し決定した。

第 1 回：5 月 25 日（土）※、第 2 回：8 月 31 日（土）☆、第 3 回：10 月 26 日（土）☆、第 4 回：12 月 15 日（日）☆、第 5 回：3 月 22 日（土）☆

※はハイブリッド（リアル、ウェブ併用）開催

☆はウェブ開催

③ 技術士第一次試験・第二次試験合格者祝賀会

日時：2024 年 4 月 20 日（土）

内容：記念 CPD 講演会・合格祝賀意見交換会、交流会

会場：ホテル信濃路（長野市）

④ 支部年次大会・支部会員技術発表会

日時：2024 年 6 月 29 日（土）

内容：年次大会・支部会員技術発表会、交流会

会場：ホテルモンターニュ松本（松本市）

⑤ 外部団体委員等の推薦

- ・長野県建設工事紛争審査会委員 小坂 祐司 氏
- ・長野県ため池安全対策検討会委員 有賀 良夫 氏

⑥ 日本技術士会が行う工事監査における工事技術調査

- ・「工事監査（技術調査）」会員に長野県支部から 4 名登録され、講習会に参加。

⑦ 協賛団体関係

- ・協賛団体として、4団体からご支援をいただいた。

⑧ 防災・災害の対応・活動について

- ・関東甲信県支部防災連絡会議へ参加

第8回会議：2024年8月1日（木） 機械振興会館よりのウェブ参加

- ・全国防災連絡会議へ参加

第20回会議：2024年9月2日（月） 機械振興会館よりのウェブ参加

⑨ 他県支部・本部との連絡調整

- ・関東甲信地域県支部長会議へ参加
- ・本部建設部会会議へ参加
- ・本部電気電子部会会議へ参加

⑩ 長野県支部合格者祝賀会と年次大会のあり方見直し

- ・双方の行事内容を見直し、効率化を図ることで意見集約した。
- ・2025年度からは、合格者祝賀会と年次大会を同時開催とし、支部会員による技術発表会は、地区CPD行事として持ち回り開催することとした。

広報委員会 2024（令和 6）年度 事業報告

1. 活動概要

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行った。会員への情報発信機能の強化のための会報、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士のPRを行った。

2. 活動内容

- ・日本技術士会ホームページを利用した情報の発信（随時）
- ・長野県支部会報（第 9 号）の発行（2025 年 1 月）
- ・支部会員同報メールの活用（随時）
- ・技術士及び日本技術士会・県支部の県行政機関等への広報（随時）
- ・長野高専技術資格セミナーの開催

長野高専技術振興会、長野高専地域共同テクノセンターによる学生を対象とした技術資格セミナーを開催

日時：2024 年 11 月 13 日（水）14:40～16:00

会場：長野高専地域共同テクノセンター

講師：山田 誠氏（長野県支部幹事）、池田 弘美氏（長野県支部幹事）

- ・長野高専技術士説明会の開催

長野高専 都市デザイン系 3 年生の学生を対象

日時：2025 年 1 月 17 日（金）14:30～16:00

会場：長野高専（一般棟 35 番教室）

講師：長野高専 OB, OG 技術士 3 名

池田 弘美（建設部門、上下水道部門：池田技術士事務所）

樋口 美樹 氏（上下水道部門：㈱ヒューテック）

土屋 博幸 氏（建設部門/総合技術監理部門；長野県）

企画業務委員会 2024（令和6）年度 事業報告

1. 活動概要

技術士 CPD 活動として、講演会・見学会等を実施し、技術士及び修習技術者の資質向上・継続研鑽及び会員相互の交流に資するよう努めた。また、学校、自治体の共催開催を行うことにより、一般の方及び学生の参加も可能とし、技術の学習等に資するよう努めた。

開催は地域性を考慮し、4ブロック（東信・南信・中信・北信）において実施した。対面型、現地参加・見学方式で開催し講師や会員等の身近な交流ができ、また、会場講演会とオンライン併用のハイブリット方式の開催も行った。

2. 個別行事の概要 ・ ・ ・ 別紙、2024 年度 長野県支部 CPD 行事等一覧表のとおり

3 まとめ

(1) 成 果

- ① 講演会の方式は、会場集合、対面開催となり、現地見学など内容の充実がされた。
また、ウェブ方式併用のハイブリット方式による CPD 行事（講演会・見学会）を 4 回実施した。
- ② 講演テーマも幅広い選択、ウェブ方式併用から参加者のひろがりにつながった。
なお、他団体との共催行事を 2 回実施した。
- ③ 認定技術士の必須条件となる「技術者倫理」に関する CPD 研修については検討を行い、次年度は支部総会の講演で行うこととする。
- ④ 支部会員による技術発表会は、地区ブロックの担当とし、募集期間や公募の工夫を行い実施するが、開催や募集については今後も検討を行う。

(2) 課 題

- ① 本部 e ラーニングや本部専門部会主催のウェブ方式の講演研修への参加機会が拡大しているので、引き続き参加機会の拡大に努める必要がある。
- ② 他団体との共催行事は日本技術士会の規則があるため、支部としての整理をする必要がある。
- ③ ウェブ方式による、日本技術士会の会員以外の技術士の CPD 行事の参加は可能となったが、一般の参加の拡大が得られるかは課題である。

4 本部委員会、専門部会との連携等

(1) 防災委員会、各専門部会への参加

・ 防災支援委員会

第 8 回関東甲信地域県支部防災連絡会議：2024 年 8 月 1 日（木）（ウェブ参加）

第 20 回全国防災連絡会議：2024 年 9 月 2 日（月）（ウェブ参加）

・ 建設部会

第 7 回関東甲信地域県支部・建設部会意見交換会：2024 年 9 月 19 日（対面参加）

・ 電気電子部会

第 7 回全国電気電子部会長及び部門代表会議：2024 年 12 月 5 日（ウェブ参加）

2024 年度 長野県支部 CPD 行事实績一覧

行事名・開催時期	開催方法	開催内容	参加者
技術士合格祝賀記念 CPD講演会 2024年4月20日(土) 14:00～17:00	会場集合 講演	①テーマ:「宇宙の中の地球、地球の中の私」 講師: 牛山俊夫 氏(自然写真家、環境カウンセラー) ②合格者との意見交換(グループディスカッション) テーマ:「これからの技術士にもとめられるのは」 会場:ホテル信濃路(長野市)	会員37名 講師1名 内合格者 12 名 計 38 名
支部会員による技術 発表会 2024年7月2日(日) 14:15～15:30	会場集合 講演 ウェブ併用	発表①: テーマ「事故対策の積み立て」 発表者: 小林 保 氏(建設 総合技術監理) 発表②: テーマ「私の働き方改革2024(仕事のスタイル 10年のあゆみ)」 発表者: 塚原 忠一 氏(上下水道) 会場: ホテルモンタニュー松本(松本市)	会員 48名 内ウェブ 14名 内発表者2名 一般 1名 計 49名
北信ブロックCPD 信州大学工学部 水環境・土木工学科 共催 2024年10月16日(水) 13:00～16:00	会場集合 講演・見学 ウェブ併用	テーマ:「今昔、水処理技術に求められてきたこと/もと 講師: 小松和弘 氏(信州大学工学部 水環境・土木 工学科 教授・博士 見学: アクア・イノベーションの研究室 会場: 信州大学工学部 国際科学イノベーションセンター(長野市)	会員 50名 内ウェブ 25名 一般7名 学生10名 講師1名 大学関係6名 計 72 名
南信ブロックCPD 長野県諏訪農業農村センター 長野県農業経営者協会 諏訪支部 共催 2024年11月15日(金) 14:00～16:00	会場集合 講演・見学 ウェブ併用	テーマ:「諏訪湖の底質性状の実態と40 年前の調と の比較」(+ 諏訪湖の課題と環境改善に向けた取組み) 講師: 柳町信吾 氏(長野県諏訪湖環境研究センタ ー・研究員) 見学: 諏訪湖環境研究センター常設展示 会場: 諏訪湖環境研究センター	会員31名 内ウェブ 7名 共催関係16名 講師 1名 施設案内2名 計 50名
防災CPD 2025年1月11日(土) 13:30～16:30	会場集合 講演 ウェブ併用	演題①: テーマ「建築基準法と耐震設計」 講師: 篠田諭 氏(JSCA長野理事・信州建築構造協会 相談役・長野県耐震診断特別判定委員会委員・構造計 算適合性判定員) 演題②: テーマ「2014 年神城断層地震による白馬村の被 害と地質特性」 講師: 太田勝一 氏(信州大学震動調査グループ・理学 博士・技術士(応用理学)) 場所: 松南地区公民館(松本市)	会員 38名 内ウェブ 21名 講師2名 計 40名
東信ブロックCPD 2025年2月8日(土) 13:00～16:00	会場現地 講演・見学	テーマ: 電動建機の世界の動向及び電池式ミニショベルのデ モンストレーション 講師: 条内健吾 氏、林 洋平 氏(株式会社竹内製作所 開 発部) 会場: さかきテクノセンター 研修室	会員 15 名 一般 2 名 講師 2 名 計 19 名
中信ブロックCPD 2025年3月1日(土) 13:30～15:00	会場集合 講演	テーマ:「まつもと水道100周年 ～102年目を迎えた松本の水 道について」 講師: 矢口健治 氏(松本市上下水道局上水道課 課長補佐技術士: 上下水道部門) 会場: 松本市上下水道局(松本市)	会員 20名 一般 3名 講師1名 計24名

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2024年度一般会計決算
(2024年4月1日 ～ 2025年3月31日)

2025.3.31現在

収入総額	1,680,454円
支出総額	888,759円
差引残高	791,695円

※2025年度へ繰り越し

事業活動収入の部

(単位 円)

費 目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業収入	参加費収入	100,000	116,500	16,500	CPD講演会・見学会参加費(合格祝賀会、年次大会、防災CPD、地区CPD4回) 会場・一括支払合計 *祝賀会参加費除く
地域組織活動費収入	定率(会費×5%)	242,000	250,070	8,070	長野県支部所属会員の会費対象(2024.6.30現在)正会員238名、準会員54名
地域組織活動費(支部拠点整備費)収入	定額	200,000	200,000	0	
講演会WEB配信奨励費2024年度		20,000	20,000	0	CPD講演会・見学会ハイブリッド形式開催1回(年次大会)、後期開催分(北信、南信、防災)は2025年度に計上
地域組織活動補助費収入	講演会・見学会開催補助費	320,000	273,270	△ 46,730	CPD講演会・見学会開催補助費(合格祝賀会、年次大会、防災CPD、地区CPD4回 合計7回)
対外活動促進補助費収入	対外活動促進補助費	85,000	61,340	△ 23,660	長野高専技術資格セミナー、技術士説明会 2回分補助費
協賛金収入		80,000	60,000	△ 20,000	協賛金(4団体:(株)アンドー、(株)長野技研コンサルタント、日本無線(株)、(株)みすず総合コンサルタント)
雑収入		9	494	485	預金金利
繰越金		698,780	698,780	0	2023年度繰越金
収入合計		1,745,789	1,680,454	△ 65,335	

事業活動支出の部

費 目	内 訳	予算額	決算額	増 減	備 考
事業促進費		107,000	63,591	△ 43,409	
	対外活動促進費	87,000	63,591	△ 23,409	長野高専での広報活動経費:長野高専技術資格セミナー(11/13)、技術士説明会(1/17)
	工事監査業務説明会	20,000	0	△ 20,000	工事監査業務推進のための経費(長野県内で実施の場合)開催なし
事業広報費		70,000	45,535	△ 24,465	会報制作・郵送費、インターネット運用費・レンタル費、技術士試験広報ポスター印刷費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	567,000	393,496	△ 173,504	CPD講演会・見学会費用(講師謝礼・交通費、資料印刷代、会場費他、担当幹事交通費)
業務推進費		478,000	386,137	△ 91,863	
業務推進費内訳	会議費	10,000	520	△ 9,480	支部会計監査会場費(4/13)
	旅費交通費	83,000	32,700	△ 50,300	支部役員会、会計監査、各種引継ぎ会議出席に関わる幹事交通費
	印刷製本費	5,000	0	△ 5,000	資料(CPD講演会等資料除く)、名刺印刷
	通信運搬費	30,000	26,381	△ 3,619	Zoomライセンス料(23,375円)、通信経費:郵便料金、宅配便等
	消耗品費	5,000	1,446	△ 3,554	事務消耗品(会計用ファイル、コピー用紙)購入
	備品費	10,000	0	△ 10,000	WEB用機材購入(WEB会議用マイク、スピーカー等) 購入なし
	各種会合費	90,000	83,000	△ 7,000	交流会(合格祝賀会4/22)経費;講演者、来賓者及び合格者の経費(全部又は一部)の支部負担分
	事務局経費	240,000	240,000	0	事務所賃借料等2万円/月×12月＝24万円/年
	雑費その他	5,000	2,090	△ 2,910	振込み手数料(CPD等の講師謝礼、会場費、印刷費の振込、事務局経費の振込)
予備費		523,789	0	△ 523,789	
支出合計		1,745,789	888,759	△ 857,030	

上記のとおり報告いたします。

会計 池田 弘美

監査の結果、上記決算書に間違いがないことを報告いたします。

2025年4月20日 会計監査 藤原 浩明

上記の長野県支部2024年度会計決算を含め、日本技術士会全体として会計監査人による監査を受け、日本技術士会監事から2025年5月7日適正と認められています。

2025 年 7 月 5 日

総務委員会 2025（令和 7）年度 事業計画(案)

1. 活動方針

長野県支部の円滑な事業実施・運営を目的とし、運営に関わる規程類の制定・改廃の立案、事業実施・運営に関する総括及び各委員会活動の支援を行う。

また、会計幹事・事務局・各委員会と協力して、収入支出等の資産の管理、年次大会・合格者祝賀会の開催、役員会の開催、業務事務処理、技術士社会貢献業務（一部）、予算案の作成等を担当する。

2. 活動内容

- ① 支部運営に関わる規程類の制定、管理関係
- ② 役員会の開催
5 回程度予定
- ③ 支部年次大会・合格祝賀会の開催
日時 : 2025 年 7 月 5 日（土）13 : 30～17 : 45
会場 : ホテルモンターニュ松本（松本市）
 - ・年次大会
 - ・新合格者の紹介
 - ・技術者倫理 CPD 講演会
講師：國井久美子 氏
（地域資源 IP 活用研究所 所長弁理士 元信州大学准教授）
 - ・交流会
- ④ 外部団体委員等の推薦
 - ・「長野県建設工事紛争委員会委員」 委員 小坂祐司 氏
（令和 6 年 6 月 20 日～令和 8 年 6 月 19）
- ⑤ 日本技術士会が行う工事監査における工事技術調査
 - ・本部社会委員会工事監査 WG メンバーによる工事監査への参画
- ⑥ その他
 - ・協賛団体関係
 - ・防災関係の検討・対応（研修会等は企画業務委員会）
 - ・他県支部・本部との連絡調整
 - ・他委員会に属さないこと

広報委員会 2025（令和 7）年度 事業計画

1. 活動目的

日本技術士会・支部・会員活動の情報発信・交流、技術士制度の普及・啓発及び技術士知名度向上のために、広報活動を行う。会員への情報発信機能の強化のための会報の発行、ホームページの内容充実を図るとともに、長野県地域の企業、行政機関、教育機関、業界団体等へ技術士の P R を行う。

2. 活動内容

- ① 各種行事・社会貢献活動など日本技術士会・支部活動の情報発信、技術士制度の P R、会員の情報発信・交流の支援
 - ・日本技術士会長野県支部ホームページの活用
 - ・長野県支部会報（第 10 号）の作成・発行
 - ・支部会員同報メールの活用
 - ・長野高専、長野高専技術振興会等への技術士 P R（技術士説明会、資格セミナー）
 - ・技術系大学、短大等に技術士試験ポスターの配付
- ② 技術士制度改正などの新情報の広報
- ③ 新会員の入会促進
- ④ 各委員会との連携の活動

企画業務委員会 2025（令和 7）年度 事業計画(案)

1. 活動方針

技術士及び修習技術者の資質向上と会員交流を目的に、CPD 行事（講演会・見学会）を開催する。また、一般の参加も可能とし、他団体との共催や連携も検討を行う。

活動は長野県の地域特性を考慮し、東信・南信・中信・北信の各ブロックでの開催を通じて、会員が参加しやすい環境を提供する。

専門技術者集団として、社会におけるさまざまな課題に対して技術的支援を行い、社会貢献活動を推進します。防災支援については、関係団体との協力を強化し継続的に展開する。

さらに、社会貢献活動に関連する情報を積極的に収集し、その活動の方向性や実施方法について検討を進める。

2. 活動内容

(1) 県支部として CPD 行事を次により実施する。

① 支部主催の CPD は、4 ブロック毎に各 1 回開催とする。

② 技術士第一次・第二次試験合格者祝賀会・総会に合わせて「技術者倫理」に関する講演会を開催する。

③ 防災関係の取組みとして、講演会等を開催する。

(2) 支部会員の自主的な学習、研究、活動などの発表の機会として、年次大会にあわせて「支部会員技術発表会（CPD 行事扱い）」を東信ブロックが主催で開催する。

(3) 上記の開催方法は、現地集合、対面方式を基本とする。また、講演会は会場の状況を考慮し、ハイブリッド方式も検討する。なお、状況により、ウェブ方式のみの講演も検討する。

(4) 日本技術士会未加入の技術士に対する CPD 活動参加（ウェブ配信含む）を促進し、技術士会新規加入に繋げていく。また、技術士以外の方へのウェブ配信方式による参加についても本部方針の改善を求めていく。

(5) 認定技術士の必須条件となる「技術者倫理」に関する CPD 行事（ウェブ配信含む。）を紹介について検討を行う。

(6) 本部の各部会等との連携協力を進める。

① 建設部会、電気電子部会、機械部会等との情報交換、交流に取り組む。

② 新たな部会（金属、上下水道部会）を創設する。

③ 防災支援委員会の関東甲信県支部防災連絡会議へ参加していく。

公益社団法人 日本技術士会 長野県支部 2025年度一般会計予算(案)

事業活動収入の部

費 目	内 訳	金額(円)	備 考
事業収入	CPD行事参加費収入	120,000	CPD講演会・見学会参加費(合格祝賀会・年次大会、技術発表会、防災CPD、地区CPD4回;飲食を伴う交流会等の参加費は除
地域組織活動費収入	定率 (会費×5%)	250,070	長野県支部所属会員の会費対象 正会員238、準会員数54 (2024年度実績)
地域組織活動費収入 (支部拠点整備費)	定額	200,000	
講演会WEB配信奨励費		80,000	ハイブリッド形式開催見込み 20,000円/回×4回;2024後期開催 3回(北信、南信、防災)、合格祝賀会・年次大会 ※後期開催分は
地域組織活動補助費収入		320,000	CPD講演会・見学会開催補助費(上限額320,000円:支部正会員 数より算出)
対外活動促進補助費収入		100,000	長野高専広報活動等補助費(2回分)
協賛金収入		60,000	協賛金(4団体)
雑収入		464	預金金利(2024年度実績)
繰越金		791,695	2024年度繰越金
収入合計		1,922,229	

事業活動支出の部

費 目	内 訳	金額(円)	備 考
事業促進費		120,000	
	対外活動促進費	100,000	対外的な広報活動を行う際の経費(長野高専での広報活動2回予 定;①技術振興会技術士セミナー ②技術士説明会)
	工事監査業務推進費	20,000	工事監査業務推進のための経費(長野県内で実施の場合)
事業広報費		60,000	支部会報(第10号)制作・郵送費、インターネット運用費、技術士試 験広報ポスター印刷費、その他印刷費等
研鑽費	講演会・見学会開催費	500,000	CPD講演会・見学会費(講師謝礼・交通費、資料印刷費、会場費 他); 合格祝賀会・年次大会、技術発表会、地区CPD、防災CPD等
業務推進費		565,000	
業務推進費内訳	会議費	10,000	役員会会場費、その他経費
	旅費交通費	100,000	役員会、各種支部会議出席等に要する幹事交通費(CPD講演 会・見学会担当委員交通費除く) 2023年度実績相当(新旧幹事
	印刷製本費	10,000	資料(CPD講演会資料除く)、名刺印刷等
	通信運搬費	70,000	Zoomライセンス料24,000円、ポケットWifiレンタル料30,000円(レ ンタル回数5回)、通信経費:郵便料金、宅配便等
	消耗品費	10,000	通常消耗品(事務用品他)
	備品費	30,000	支部備品購入(事務資機材;WEBカメラ、三脚等)
	各種会合費	90,000	交流会(年次大会・合格祝賀会)経費;講演者、来賓者及び合格 者の経費(全部又は一部)を支部が負担する場合等
	事務局経費	240,000	事務所賃借料・事務局業務費 20,000円/月*12カ月
	雑費その他	5,000	振込み手数料、他
予備費		677,229	翌年度事業運営予備費等
支出合計		1,922,229	